

# 平成16年度 第18回 東海高等学校バスケットボール新人大会

男子準決勝

試合日:2005年2月20日(日)  
会場:三重県営サンアリーナ  
コート:2B  
開始時間:11:10~

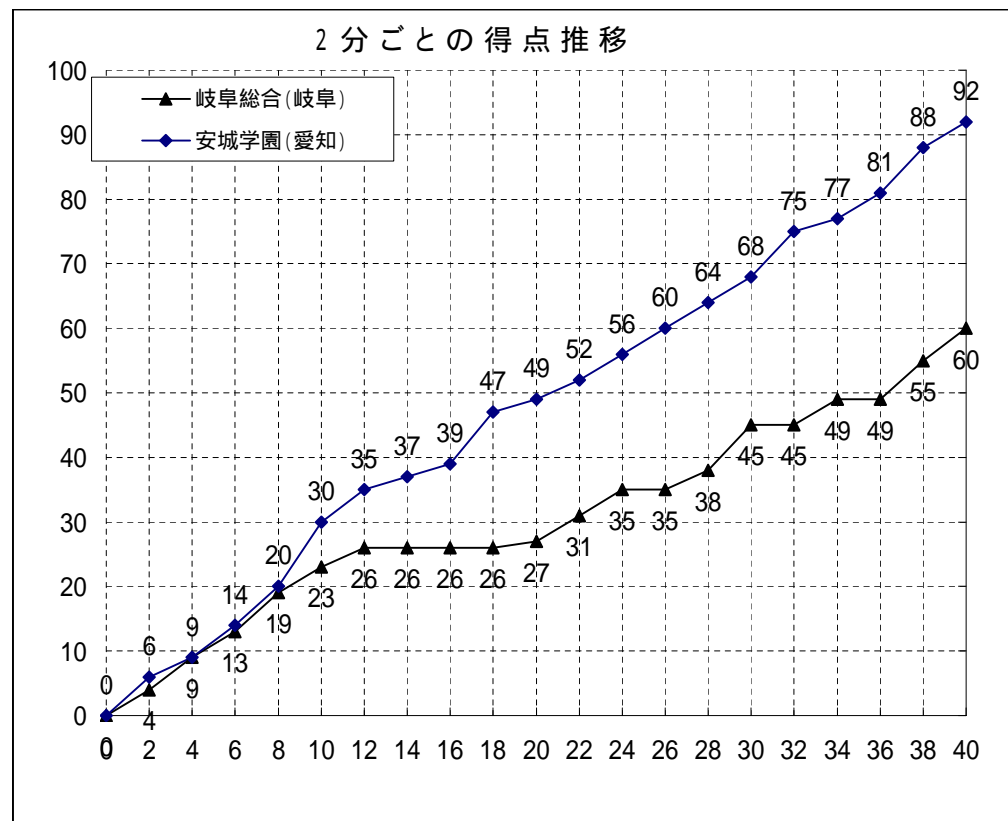
Team A					Team B
		23 - 30			
		4 - 19			
岐阜総合 (岐阜)	60	18 - 19	92	安城学園 (愛知)	
		15 - 24			

Team A: 岐阜総合(岐阜)

S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	REBOUND			AS	ST	BS	TO	PT
							OR	DR	TOT					
4	*坂下和也	5	1	1	0	1								
5	*新川貴幸	9	1	3	0	4								
6	*栗原佑弥	6	0	3	0	3								
7	*赤座誠哉	7	0	3	1	1								
8	大山高弘	6	0	3	0	1								
9	高田昌彦	0	0	0	0	0								
10	小林由寛	2	0	1	0	0								
11	棚橋一希	0	0	0	0	0								
12	松波貴志													
13	石原康有													
14	加藤和希													
15	*杉本慎太郎	14	0	7	0	5								
16	吉原立智	2	0	1	0	3								
17	村瀬慶朗	4	0	2	0	2								
18	今井竜之	5	1	1	0	0								
Team/Coach:														
合計		60	3	25	1	20	0	0	0	0	0	0	0	0

Team B: 安城学園(愛知)

S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	REBOUND			AS	ST	BS	TO	PT
							OR	DR	TOT					
4	*宇佐美勝也	21	2	5	5	0								
5	*八木勇樹	8	0	3	2	0								
6	稲葉努	6	0	3	0	1								
7	*志賀章臣	2	0	1	0	0								
8	村上勝軌	4	0	2	0	0								
9	鈴木統伊	8	0	4	0	0								
10	*国本一哉	13	0	4	5	0								
11	*山崎隼	3	0	1	1	0								
12	柵木康宏	2	0	1	0	0								
13	稲垣勇紀	2	0	1	0	0								
14	小塚雄輝													
15	太田有亮	2	0	1	0	0								
16	余語晋弥	3	0	0	3	1								
17	池内宏太郎	4	0	2	0	0								
18	近藤健太	14	4	1	0	3								
Team/Coach:														
合計		92	6	29	16	5	0	0	0	0	0	0	0	0



## 【戦評】

岐阜総合、安城のスターティングでゲーム開始。1Q、岐阜はハーフからのゾーンプレスでスタートする。岐阜は、よく走り、速い攻撃と、安城は、3Pがよく決まり、互角で始まったが8分すぎから、安城がゾーンの裏からゴール下へ入りこむプレイを連続で決め、23-30とリードをうばって終了。2Q、安城がディフェンスをゾーンに変えると岐阜の得点が止まり、このクォーターは、4点しかうばえず、ペースを崩してしまった。後半、3Qの出だし、岐阜はディフェンスの足をよく動かすようになり、ガードからのパスをカットして速攻につなげ、止まっていた得点が動き出す。しかし、安城はオフェンスリバウンドをよく頑張り、着実に得点していった。4Qに入っても、安城はゾーンで相手のパスをよく読み、ボールを奪い、速攻を多く出した。岐阜もディフェンスをオールコートにかえ、応戦したが、結局92-60で安城学園が危なげなく勝利した。

主審 長谷川修一

副審 増田 博徳

記入者 飯嶋和歌代